

あごねっと便り 14号 2015年4月

平戸市民病院

納田 安啓（神鋼記念病院研修医 2年次）

本川 未都里（済生会長崎病院研修医 2年次）



平戸市民病院では4月の研修は納田・本川の2人が研修させていただきました。時期的に研修医が少ない月ではありましたが、先生方をはじめとしたスタッフの皆様を迎えられ、また患者さんの笑顔にも励まされ、充実した1か月を過ごすことができましたと感じています。

研修では、入院患者の診療、外来、健診、当直、内視鏡検査などに加え、先生方による講義や朝行われるネットカンファレンスなど学習・実践ともに貴重な経験をさせていただきました。また、院外では訪問診療や訪問看護、学校検診、乳児健診など今まで行ったことのない研修をさせていただき、とても勉強になりました。

平戸市民病院以外にも、日帰り度島診療所や1泊2日で押渕医院などに行かせていただきました。度島診療所では外来や治療体験、症例検討などを行い、島での医療の在り方を知ることができました。押渕医院では外来や施設見学、健診などを行い、地域に根差した医療の現状を学ばせていただきました。

私生活では、自然に触れながら志々伎岳を登山したり、おいしい食事をいただいたりと平戸の魅力をたっぷりと感じた1ヶ月でした。

初めて自分たちの研修病院以外での研修ということで、緊張していましたが、本当にかげがえのない1か月となりました。研修中に学んだことをこれからに生かし、いただいた課題に向けてそれぞれの研修病院でも日々努力していきたいと思えます。暖かく迎えてくださった平戸の皆様にも心より感謝申し上げます。

生月病院

柴宮 浩希（嬉野医療センター研修医 2年次）

4月の1カ月間平戸市立生月病院で研修をさせていただきました。年度初めであったこともあり、生月病院の研修医は自分一人でした。慣れない土地で一人きりで研修ということで最初はとても寂しく感じたことを覚えています。しかし、先生方をはじめ病院スタッフの方がとても親切にしてくださり、また患者さんにも親しく接していただいたおかげで楽しく研修をすることができました。

研修では入院患者の受持ちに加えて外来や救急対応、学校検診、職場健診、予防接種、訪問診療、施設への訪問診察など多くのことを経験させていただき、この病院が地域の中でとても多くの役割を果たしていることを実感しました。

研修以外では、平戸・生月の食や自然を満喫し、充実した生月ライフを送ることができました。

1か月と短い期間でしたが、多くの経験をし、学びを得た、充実した研修を送ることができました。



平成 27年 4月 30日

発行:ながさき県北地域医療教育コンソーシアム

<http://agonet.jp/>